

公益財団法人京都市文化観光資源保護財団

平成 26 年度 事業報告

概要

当年度も公益財団法人として、民間公益活動の向上と当財団の事業目的である京都市域の文化観光資源の保護と活用を図るため事業活動を行い、適正な業務の遂行と透明性の高い財団運営につとめた。

公益目的事業においては、文化観光資源の保護事業、管理事業、普及啓発事業の 3 事業について、事業計画どおり各事業を実施した。

まず、文化観光資源保護事業の助成事業では、募集要項にもとづき応募を行い、申請のあった保護事業すべてが助成対象の選定を受け、これまでと同規模の助成金を交付することで保護事業者の財政負担の軽減につとめることが出来た。また、調査研究事業については、助成申請のあった保護事業の現地調査及び京都市域の文化観光資源の記録収集につとめた。

文化観光資源管理事業では、各管理史跡等について、日常の維持管理と景観の復旧や緊急を要する整備の各業務を行い、適正な保存保護につとめた。また、史跡 岩倉具視幽棲旧宅の公開業務を引き続き受託し行った。

普及啓発事業では、年初の計画どおりの事業をほぼ実施し、併せて情報発信に積極的に取り組んだことで事業の啓発及び京都の文化観光資源の普及が図れた。

また、会員事業においては、機関誌「会報」の発行はじめ事業内容の充実につとめたことで会員から好評を得た。

法人運営においては、公益財団法人として公益法人制度関係法並びに定款に則った適正な運営につとめた。また、募金活動では、会員への更なる支援、協力のよびかけを行い併せて市民募金運動の推進として、事業活動を通じて寄附金の拡充に取り組んだ。

個別事業の詳細は、以下のとおり。

I. 文化観光資源保護事業（公益目的事業 1）

1 助成事業

（1）対象事業

平成 26 年度に実施される下記の保護事業で、当財団が定める「文化観光資源保護事業助成金交付対象選定基準」に該当した事業。

1) 文化財所有者、管理者等の行う文化観光資源保護事業に対する助成

文化財の所有者、管理者等が行う文化財や観光資源である建造物・美術工芸品及び庭園，史跡・天然記念物の保全を行う各事業。

2) 伝統行事，伝統芸能の保存及び執行に対する助成

伝統行事，伝統芸能を保存伝承する保存団体が記録作成，後継者の養成，衣装・用具，収蔵・施設の修理新調を行う各保護事業並びに執行・公開を行う各事業。

3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備に対する助成

寺院・神社等の環境保全，文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備を行う自然環境の各事業。

4) 文化観光資源施設の整備に対する助成

文化財所有者や管理者等が行う文化財や観光資源を災害から守るための防災施設の設置・改修，収蔵施設等の設置・整備を行う文化観光資源を保護するための各事業。

(2) 申請の応募，受付

ウェブサイト等で申請の応募を行い，事前相談（4月1日～30日）及び申請書の受付（5月31日提出期限）を行った。

(3) 専門委員会の開催，助成対象の選定

○日時 10月27日

○出席者 尼崎博正委員，伊東史朗委員，小椋純一委員，高橋康夫委員，以上4名

○決議事項 平成26年度文化観光資源保護事業助成対象の選定について
・文化財所有者，管理者等の行う文化観光資源保護事業
・伝統行事，伝統芸能の保存及び執行事業
・文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備事業

○報告事項 平成26年度文化観光資源管理事業について

(4) 助成金の交付決定，事業報告

専門委員会において，選定された48件について，11月28日付で，申請者に対し助成金交付内定通知を送付し，第4回理事会（2月19日開催）において，総額6,048万円の助成金の交付を決定した。内訳は，以下のとおり。また，申請者から保護事業報告書の提出（3月末期限）を求めた。

1) 文化財所有者，管理者の行う文化観光資源保護事業に対する助成

6件 助成金 420万円

2) 伝統行事，伝統芸能の保存及び執行に対する助成

41件 助成金 5,308万円

○伝統行事，伝統芸能の保存に対する助成

2件 助成金 563万円

○伝統行事，伝統芸能の執行・公開に対する助成

39件 助成金 4,745万円

・伝統行事 18件 助成金 4,433万円

・伝統芸能 21件 〃 312万円

3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備に対する助成

1件 助成金 320万円

助成対象事業及び助成金内訳

1. 文化財所有者，管理者の行う文化光資源保護事業に対する助成

対象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
賀茂別雷神社 (京都市北区)	摂社山口社拝殿修理工事	1,717	70	70
教王護国寺(東寺) (京都市南区)	鐘楼修理工事	3,193	70	70
今宮神社 (京都市右京区)	拝殿修理工事	4,861	70	70
長得院 (京都市上京区)	紙本墨画「水辺虎図」・「山水図」 襖絵修理	419	70	70
檀王法林寺 (京都市左京区)	紙本金地著色「源平物語図」六曲 一双屏風うち左隻修理	536	70	70
毘沙門堂 (京都市山科区)	紙本金地着色「天女図」障壁画修 理	513	70	70
計	6件	11,239	420	420

2. 伝統行事，伝統芸能の保存及び執行に対する助成

1) 伝統行事，伝統芸能の保存に対する助成

対 象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
(公財)祇園祭山鉾連合会	祇園祭山鉾(9件)保存修理事業	601	195	183
内訳 白楽天山	金幣修理	173	—	—
鶏鉾	曳綱新調	21	—	—
放下鉾	稚児人形修理	19	—	—
孟宗山	ほこら裂,見送り上部・下部飾房新調	94	—	—
函谷鉾	収蔵庫防災設備設置	72	—	—
船鉾	吹流し棒修理	114	—	—
南観音山	山屋根,雲彫刻(屋根部材)修理	36	—	—
鯉山	鯉の鱗,山上神殿修理	52	—	—
鈴鹿山	朱傘,竹籠修理	20	—	—
京都五山送り火連合会	五山送り火各山火床等整備事業	1,389	380	380
内訳 大文字	盛土,植生土のう設置,石段整備,リフト操作,火床各工事	378	—	—
松ヶ崎妙法	総刈,火床塗装,山道補修,遮蔽木伐採,貯水槽(ドラム缶)交換,金網製覆い取り付け各工事	204	—	—
船形万燈籠	草総刈,貯水用ドラム缶新設,火床の中及び通路の土砂除去,その他補修各工事	380	—	—
左大文字	火床修理,立ち枯れ木伐採,石罫設置・植草,山道段差修理,下草刈り各工事	337	—	—
鳥居形松明	貫火床谷側土砂止め,東笠親火床修復,枯木伐採各工事	90	—	—
計	2件	1,990	575	563

2) 伝統行事，伝統芸能の執行・公開に対する助成

○伝統行事

対 象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
葵祭行列協賛会	葵祭行列の執行	2,848	675	675
祇園祭協賛会	祇園祭山鉾巡行の執行	10,320	2,050	2,050

京都五山送り火協賛会	京都五山送り火の執行	2, 3 9 0	6 5 0	6 5 0
時代祭協賛会	時代祭行列の執行	2, 1 1 0	6 2 3	6 2 3
嵯峨御松明保存会	嵯峨お松明行事の執行	3 1 0	2 0	2 0
賀茂競馬保存会	賀茂競馬行事の執行	6 5 7	2 5	2 5
藤森神社駈馬保存会	藤森駈馬行事の執行	3 5 0	2 5	2 5
糺の森流鏝馬神事等保存会	糺の森流鏝馬行事の執行	5 2 7	2 5	2 5
鞍馬山竹伐り会式保存会	鞍馬山竹伐り会行事の執行	1 2 6	1 3	1 3
花脊松上げ保存会	花脊松上げ行事の執行	1 2 1	2 5	2 5
広河原松上げ保存会	広河原松上げ行事の執行	2 0 0	2 5	2 5
雲ヶ畑松上げ保存会	雲ヶ畑松上げ行事の執行	7 0	2 0	2 0
烏相撲保存会重陽社	烏相撲行事の執行	5 8	1 0	1 0
西之京瑞饋神輿保存会	西ノ京瑞饋祭行事の執行	3 8 2	2 5	2 5
北白川伝統文化保存会	北白川高盛御供行事の執行	3 7	1 2	6
日野裸踊保存会	日野裸踊行事の執行	2 8	6	6
鞍馬火祭保存会	鞍馬火祭行事の執行	9 1 9	2 0 0	2 0 0
桂川舟渡し保存会	松尾祭桂川舟渡し御行事の執行	5 9	1 0	1 0
計	1 8 件	2 1, 5 1 2	4, 4 3 9	4, 4 3 3

○伝統芸能の部

対 象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
蹴鞠保存会	蹴鞠の公開	2 7 3	2 0	2 0
壬生大念仏講	壬生狂言の公開	4 3 9	1 5	1 5
神泉苑大念仏狂言講社	神泉苑狂言の公開	6 1	1 5	1 5
千本えんま堂大念仏狂言保存会	千本えんま堂狂言の公開	6 0	1 5	1 5
嵯峨大念仏狂言保存会	嵯峨狂言の公開	7 2	1 5	1 5
吉祥院六斎保存会	吉祥院六斎の公開	4 5	1 5	1 5
久世六斎保存会	久世六斎の公開	6 7	1 5	1 5
中堂寺六斎会	中堂寺六斎の公開	6 0	1 5	1 5

梅津六斎保存会	梅津六斎の公開	69	15	15
小山郷六斎念仏保存会	小山郷六斎の公開	77	15	15
千本六斎会	千本六斎の公開	58	15	15
壬生六斎念仏講中	壬生六斎の公開	60	15	15
西方寺六斎念仏保存会	西方寺六斎の公開	50	10	10
川上やすらい踊保存会	川上やすらい花の公開	43	13	13
今宮やすらい会	今宮やすらい花の公開	130	13	13
玄武やすらい踊保存会	玄武やすらい花の公開	80	13	13
上賀茂やすらい踊保存会	上賀茂やすらい花の公開	45	13	13
久多花笠踊保存会	久多花笠踊の公開	80	25	25
八瀬郷土文化保存会	八瀬赦免地踊の公開	204	20	20
松ヶ崎題目踊保存会	松ヶ崎題目踊の公開	31	10	10
番匠保存会	上棟祭の公開	42	10	10
計	21件	2,046	312	312
合計	39件	22,558	4,751	4,745

3. 文化観光資源をとりまく自然環境の保全等に対する助成

対象

単位：万円

保護事業者	事業内容	事業費	申請額	助成額
(公財)京都古文化保存協会	文化財周辺松喰虫等駆除事業	1,142	320	320
計	1件	1,142	320	320

単位：万円

合計	48件	37,929	6,066	6,048
----	-----	--------	-------	-------

2. 文化観光資源に関する調査研究並びに情報の収集及び提供

- (1) 本年度助成申請のあった文化観光資源保護事業等の現地調査及び写真記録、資料収集を行い、事務局において調査報告書を作成し専門委員会に文化観光資源保護事業選定資料として提出した。また、各修理状況等の事業内容をデータ化して、記録保存し今後の保護・伝承のための資料として供することとした。
- (2) 京都市域の伝統行事、伝統芸能の公開時の記録及び文化財指定を受けていな

い文化観光資源について、資料収集や写真記録を行い、今後の保存・保護を図るうえでの資料として活用することとした。

(3) 文化財保護関係機関等との連絡協議

文化財保護関係機関で構成する文化財保護連絡協議会、文化財防災対策連絡会に参加し、京都の文化観光資源保護に関する情報の交換や収集等を行い実態把握につとめ、各機関と協調して事業の効果的な取り組みについて検討した。

また、葵祭、祇園祭、京都五山送り火、時代祭の四大大行事の各協賛会等の会議に参画した。

1) 文化財保護連絡協議会（今年度事務局 当財団）

開催日：第1回 7月9日 第2回 10月27日

京都府教育庁指導部文化財保護課，同文化環境部文化政策課，京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課，同消防局予防部，公益財団法人京都古文化保存協会，公益財団法人京都文化財団，当財団の7者で構成し，情報交換等を行うとともに，「第26回文化財保護に関する巡回相談」を共同で実施し，相談者に対し当財団の助成事業について説明を行った。

実施日：9月5日 開催場所：ルビノ京都堀川

2) 文化財防災対策連絡会（今年度事務局 京都市消防局予防部文化財担当）

開催日：第1回 6月11日 第2回 10月3日 第3回 12月17日
第4回 2月26日

京都府教育庁指導部文化財保護課，同文化環境部文化政策課，同府民生活部消防安全課，同警察本部生活安全部生活安全企画課，同警備第一課，京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課，同都市計画局都市景観部景観政策課，同消防局予防部文化財担当，公益財団法人京都古文化保存協会，公益財団法人京都文化財団，京都大阪森林管理事務所，当財団の12者で構成し，文化財の防災等に関する情報交換を行った。

3) 四大大行事（葵祭，祇園祭，京都五山送り火，時代祭）協賛会並びに総合打ち合わせ会議

四大大行事の円滑な行事の執行に向けて，各関係団体で構成する協賛会並びに総合打ち合わせ会議に加わり，協議検討を行った。

Ⅱ. 文化観光資源管理事業（公益目的事業２）

〈管理対象〉

名勝 雙ヶ岡，史跡 天皇の杜古墳，史跡 醍醐寺境内（栢杜遺跡），天然記念物 深泥池生物群集，史跡 御土居（7カ所），史跡 方広寺石塁及び石塔（耳塚・馬塚），史跡 鳥羽殿跡，史跡 栗栖野瓦窯跡，史跡 平安宮跡（内裏跡，豊楽院跡），史跡 檜原廃寺跡，史跡 蛇塚古墳，史跡 西寺跡，史跡 天塚古墳，史跡 山科本願寺南殿跡，京都市指定史跡 上中城址，京都市指定史跡 大枝山古墳群，京都市登録史跡 福西遺跡公園，京都市登録有形文化財 島原大門，重要文化財 旧三井家下鴨別邸，史跡 岩倉具視幽棲旧宅 以上 26 カ所

1. 文化観光資源の管理業務活動

26 カ所の管理史跡等について，2名の専従職員により日常の巡回を行い，現状の維持及び各地元保存団体と見回り監視等の委託契約を締結し，連携して適切な管理につとめた。また，定期的な整備や危険樹木の伐採，除草，不法廃棄物の撤去等の作業を行い，適正な景観整備や保存・保護に取り組んだ。また，史跡 岩倉具視幽棲旧宅では，見学者の公開業務を引き続き受託し行った。

○本年度に行った主な整備内容は，次のとおり。

対 象	主な整備内容
名勝 雙ヶ岡	説明板等改修工事，樹木整備（ツツジ・サツキの刈込み，アラカシ生垣刈込み，危険木及び枯損木伐採），除草，側溝清掃，ゴミ搬出等
史跡 天皇の杜古墳	樹木整備（ツツジ・サツキの刈込み，落葉樹枯損木処理），除草，ゴミ搬出等
史跡 醍醐寺境内（栢杜遺跡）	除草等
天然記念物深泥池生物群集	外来種駆除作業，除草等
史跡 御土居（7カ所）	樹木整備（生垣刈込み，ツツジ等低木類刈込み，枯損木・倒木伐採処理）・殺虫剤散布，除草等
史跡 方広寺石塁及び石塔	樹木整備（低木類の刈込み，松剪定），除草等
史跡 鳥羽殿跡	除草等
史跡 栗栖野瓦窯跡	除草，ロープ柵設置，枯損木伐採等
史跡 平安宮跡（内裏跡，豊楽院跡）	除草等
史跡 檜原廃寺跡	樹木整備（低木類の刈込み，景観支障木伐採），除草，ゴミ搬出等

史跡 蛇塚古墳	樹木整備（刈込み，樹木剪定），除草等
史跡 西寺跡	刈草，ゴミ搬出等
史跡 山科本願寺南殿跡	除草等
京都市指定史跡 上中城址	除草等
京都市指定史跡 大枝山古墳群	石畳修理工事，樹木整備（ツツジ等低木類の刈込み，外周ウバメガシの刈込み，枯損木伐採），除草，清掃等
京都市登録史跡 福西遺跡公園	樹木整備（生垣刈込み），除草，清掃等
重要文化財 旧三井家下鴨別邸	樹木整備（道路隣接樹木剪定），除草等
史跡 岩倉具視幽棲旧宅	手摺り柵改修工事，樹木整備（樹木剪定，低木類生垣刈込み），除草，清掃等

○「史跡 岩倉具視幽棲旧宅」年間入場者数 4,840 名

2. 調査研究活動

日常の巡回や整備の実施前後において写真記録や資料を収集し，各史跡等の現状と今後の維持保存のあり方を検討するうえでの記録資料とした。また，専門委員会（10月27日開催）においてそれぞれの管理状況を報告し，委員から今後の保存整備に向けての指導助言を受けた。

3. 普及啓発活動

「蛇塚古墳」「方広寺石塔」の内部見学について，見学希望者への便宜や管理史跡等の紹介，整備前後の状況などをウェブサイトにおいて逐次発信し，普及啓発と維持保存への協力と支援を呼びかけた。

Ⅲ. 文化観光資源保護普及啓発事業（公益目的事業3）

1. 刊行物の発行

（1）文化財卓上カレンダーの作成

毎年，京都の文化財や観光資源を一般に広く紹介することを目的に“京の文化財卓上カレンダー”を作成している。2015年版は，「門」をテーマに京都の主な国宝，重要文化財などの“門”13点を取り上げ2,000部作成し，京都の文化財

の良さを広く周知するため京都総合観光案内所、東京「京都館」において希望者に実費頒布を行った。

- (2) 文化観光資源公開事業において、公開対象文化財の理解を深めてもらうため解説書を作成し、見学者に配付した。

2. 文化観光資源公開事業の実施

京都の文化財や観光資源の愛護思想の普及啓発と所有者・管理者の維持管理に係る財政負担の軽減につとめることを目的に実施している。本年度は、下記の「文化財特別公開事業」を実施した。また、事業を通じて見学者に対し、当財団の事業活動への協力と支援を呼びかけた。

- (1) 京都市指定有形文化財「長江家住宅－祇園祭特別公開－」

実施期間 7月14日～16日、20日～24日

見学者数 2,031名

3. ウェブサイトによる発信事業

ホームページを通じて、京都の文化観光資源や実施事業・活動紹介、「会報」寄稿文などの情報を発信し、内容の充実と更新の頻度を上げて利用者の拡大につとめ、京都の文化観光資源の保護や活動への協力と支援を広く呼びかけた。また、法人情報の公開を積極的につとめた。これまでのアクセス状況は、580,718件である。

4. 伝統行事・伝統芸能功労者表彰事業

京都市域に保存伝承されている伝統行事・芸能の保存と継承に長年にわたり貢献されてきた功労者として、下記の9名を伝統行事・芸能功労者表彰要綱に基づき京都市長、理事長名にて表彰した。表彰式を2月19日、第4回通常理事会終了後に行った。

〈被表彰者（順不同・敬称略）〉小畑 百（広河原松上げ保存会）、佐竹 孝之（番匠保存会）、小島 偉生（千本えんま堂大念仏狂言保存会）、大西 弘泰（嵯峨大念仏狂言保存会）、渡邊 良明（小山郷六斎念仏保存会）、湯浅 邦亮（嵯峨野六斎念仏保存会）、山本 恵一（西方寺六斎念仏保存会）、岡田 芳治（久多花笠踊保存会）、北野 正彦（公益財団法人松ヶ崎立正会）

5. 文化観光資源に関する事業の後援

文化観光資源の保護と活用を目的とする下記の事業を後援・協力し、事業協力を行った。

- (1) 「平成26年度ふるさと文化財の森システム推進事業普及啓発事業」の後援

11月1・2日 主催：公益社団法人全国社寺等屋根工事技術保存会

文化財保護に関わる専門技術の普及を目的に、実演・講演・展示等が行われた。

(2) 「第 49 回京の冬の旅」の後援

12 月 1 日～3 月 22 日 主催：公益社団法人京都市観光協会

京都の冬季の観光客誘致対策を目的に、非公開文化財の特別公開等が行われた。

(3) 「平成 27 年上棟祭」の後援

1 月 2 日 主催：番匠保存会

6. その他

(1) 報道機関による啓発活動の推進

各種報道機関に対し、当財団の実施事業のつど発表し、事業紹介と活動についての理解と支援を呼びかけた。

IV. 会員事業

1. 「会報」及び「平成 25 年度 活動報告」の発行

「会報」は、第 110, 111, 112 号の 3 号を各 2,000 部発行した。京都の文化財や観光資源に関する有識者の執筆原稿や事業活動などを掲載し、すべての会員及び文化財保護関係機関、文化観光資源所有者・管理者、保存団体に送付した。

また、平成 25 年度に実施した事業活動及び財務状況など詳しく掲載した年次報告「平成 25 年度活動報告」を 1,500 部発行し、すべての会員に送付し情報公開につとめた。

○「会報」の主な掲載内容は、以下のとおり。

No. (発行月)	主な目次
No.110 (26.7.1 付)	文化財修理の現場から「保存の為の模写事業～二条城二の丸御殿模写～」荒木かおり氏(有限会社川面美術研究所所長), 特集 京の茶室④「町衆の好み」桐浴邦夫氏(建築史家・京都建築専門学校教員), 守り伝えよう京都の文化財 助成文化財紹介「京都五山送り火 船形万燈籠送り火」, 保護財団の活動
No.111(26.11.1 付)	京都の文化財遺産を守り継ぐために「大原野神社の文化財保存の取り組み」齋藤昌通氏(大原野神社禰宜), 守り伝えよう京都の文化財 助成文化財紹介「西明寺客殿」, 特集 京都の庭園文化-1-菅沼 裕氏(京都造形芸術大学日本庭園・歴史遺産研究センター)

	共同研究員・植彌加藤造園株式会社), 保護財団の活動
No.112(27.3.1 付)	京都の文化遺産を守り継ぐために「京都の剣鉾差し」福持昌之氏(京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課技師), 特集京都の庭園文化-2-菅沼 裕氏(京都造形芸術大学日本庭園・歴史遺産研究センター共同研究員・植彌加藤造園株式会社), 守り伝えよう京都の文化財 助成文化財紹介「藤森神社駄馬」, 保護財団の活動

2. 会員事業の実施及び文化観光資源保護普及啓発事業, 刊行物の案内

会員規程に定める会員を対象とした以下の会員事業を実施した。

○京の三大祭観覧招待

葵祭	(5月15日)	京都御苑建礼門前	観覧者数	272名
祇園祭前祭	(7月17日)	京都市役所前	〃	282名
時代祭	(10月22日)	京都御苑建礼門前	〃	246名

○嵯峨「清凉寺」と「嵯峨大念仏狂言」文化財特別鑑賞

実施日	4月12日	参加者数	108名
-----	-------	------	------

○京都古文化保存協会主催

「平成26年度京都春季非公開文化財特別拝観」招待

実施期間	4月26日～5月6日	見学者数	228名
------	------------	------	------

○黒谷「金戒光明寺」を訪ねて一朝がゆの集いと文化財特別鑑賞一

実施日	5月31日	朝がゆの集い	参加者数	74名
		文化財特別鑑賞	参加者数	105名

○京都市指定有形文化財「長江家住宅一祇園祭特別公開一」招待

実施期間	7月14日～16日, 20日～24日	見学者数	201名
------	--------------------	------	------

○京都市観光協会主催「第39回京の夏の旅 文化財特別公開『島原 輪違屋』」招待

実施期間	8月1日～9月30日	見学者数	178名
------	------------	------	------

○文化財特別鑑賞「伏見稻荷大社」を訪ねて

実施日	9月6日	参加者数	104名
-----	------	------	------

○文化財特別鑑賞「平安神宮」を訪ねて

実施日	10月1日	参加者数	130名
-----	-------	------	------

○文化財講演と世界遺産「清水寺」文化財特別鑑賞

実施日	12月19日	参加者数	104名
-----	--------	------	------

○東本願寺 名勝「涉成園」庭園鑑賞

実施日 3月5日

参加者数 104名

○後援事業 京都市観光協会主催「第49回京の冬の旅 非公開文化財特別公開」招待

実施期間 1月10日～2月28日 見学者延べ数 382名

○京都五山送り火記念「扇子」を申込希望者に抽選のうえ28名に進呈

○2015年版京の文化財卓上カレンダー「門」の配布

○優待（割引）事業

・2015年版京の文化財卓上カレンダーの割引頒布

3. 会員状況

○会員状況（平成27年3月31日現在）

会員区分	法人	個人
特別会員	192	183
普通会員	5	242
賛助会員	15	139
計	212	564

注）平成24年度より新会員規程による会員区分に基づいている。

V. 法人運営

1. 募金活動

事業活動の基盤強化と市民募金運動の推進として、個人募金の呼びかけを実施事業を通じて行うとともに、会員に対し追加募金の協力を呼びかけた。

募金状況

・一般寄附金 511件 3,207,000円
・特別寄附金 74件 5,563,649円

内訳

基本財産 2件 4,810,000円
文化観光資源保護事業 41件 430,000円
普及啓発事業 1件 10,000円
公益目的事業共通 30件 313,649円

京都市文化観光資源保護基金 26年度末残高

2,697,295,479円

2. 会議開催状況

(1) 理事会

第1回臨時理事会 5月1日（決議の省略）

議案 定時評議員会の招集

報告事項 評議員並びに理事の選任(評議員会決議事項)

出席等 提案書に対し、理事14名全員の書面による同意の意思表示、監事2名から書面により異議がないことの意味表示があり、理事会の決議があったものとみなされた。

第2回通常理事会 6月5日

議案 顧問の選任、平成25年度事業報告の承認、平成25年度計算書類の承認、平成26年度常勤理事の役員報酬

報告事項 評議員会決議事項、事業活動・職務執行の状況

出席 理事11名、監事1名

第3回臨時理事会 9月11日（決議の省略）

議案 平成26年度文化観光資源保護事業等に対する助成

出席等 提案書に対し、理事15名全員の書面による同意の意思表示、監事2名から書面により異議がないことの意味表示があり、理事会の決議があったものとみなされた。

第4回通常理事会 2月19日

議案 任期満了に伴う顧問の選任、基本財産寄附金の公益目的保有財産への組み入れの承認、平成26年度文化観光資源の所有者、管理者等に対する助成金の交付、公益目的事業の一部廃止の承認、平成27年度事業計画並びに収支予算(案)、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認

報告事項 役員賠償責任保険の契約継続、評議員会の決議内容、事業活動・職務執行の状況

出席 理事12名、監事1名

(2) 評議員会

第1回臨時評議員会 5月1日（決議の省略）

議案 評議員並びに理事の選任

出席等 提案書に対し、評議員24名全員の書面による同意の意思表示があり、評議員会の決議があったものとみなされた。

第2回定時評議員会 6月19日

議案 評議員の選任、平成25年度事業報告の承認、平成25年度計算書類の承認、平成26年度常勤理事の役員報酬

- 報告事項 平成 26 年度事業計画並びに収支予算，第 2 回理事会の決議内容，事業活動・職務執行状況
- 出席 評議員 15 名，理事長，専務理事，常務理事，監事 1 名
- (3) 監査会 5 月 14 日
- 議案 平成 25 年度 業務及び会計一件
- 出席 監事 2 名及び専務理事，事務局職員 2 名

3. 役員の変動

(1) 第 1 回臨時評議員会の承認による (5 月 1 日付)

- 就任 評議員 下別府俊也 (三井住友信託銀行株式会社理事京都支店長)
- 理事 鈴木 正穂 (京都市会くらし環境委員長)
- 退任 評議員 西野 俊也
- 理事 天方 浩之

(2) 第 2 回通常理事会の承認による (6 月 5 日付)

- 就任 顧問 中村三之助 (京都市会議長)
- 〃 榊原 定征 (一般社団法人日本経済団体連合会会長)
- 退任 顧問 橋村 芳和
- 〃 米倉 弘昌

(3) 第 4 回通常理事会の承認による (2 月 19 日付)

任期満了に伴う顧問の選任

(任期 平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

- 就任 顧問 中村三之助 (重任)
- 〃 山田 啓二 (〃)
- 〃 榊原 定征 (〃)
- 〃 立石 義雄 (〃)
- 〃 佐藤 茂雄 (〃)
- 〃 大橋 忠晴 (〃)
- 〃 千 玄室 (〃)

(4) 第 2 回定時評議員会の承認による (6 月 19 日付)

- 就任 評議員 坪田 眞明 (宮内庁京都事務所長)
- 退任 評議員 北 啓太

4. 登記事項

評議員並びに理事の変更登記

評議員 西野 敏也, 理事 天方 浩之

5.1 付 辞任登記

評議員 下別府俊也, 理事 鈴木 正穂

5.1 付 就任登記

評議員 北 啓太

6.19 付 辞任登記

評議員 坪田 眞明

6.19 付 就任登記

5. 行政庁への届出・提出事項

評議員並びに理事変更の届出

5.16 付 届出

平成 25 年度事業報告等に係る提出書

6.25 付 提出

評議員変更の届出

7.8 付 届出

公益目的事業変更の届出

3.6 付 届出

平成 27 年度事業計画等に係る提出書

3.17 付 提出